

JFA U-12 サッカーリーグ 2018 山梨県

U-12リーグは、山梨県サッカー協会 4 種委員会公式戦として、日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、個々の選手を育てるとともに育成の環境整備・研修の場として開催されます。

■ 提出物 <①は本日、②・③は開幕までに提出をお願いします。>

①グループ名簿
役割分担)

②エントリー票
各チーム)

③グループ日程
日程変更)

■ 各グループ試合結果報告・写真の送付 <運営担当者>

①試合結果
各節ごと

②星取表
途中結果含む

③記録写真
2~3 枚

④警告退場
重要事項報告書

■ グループ研修の依頼と報告 <グループリーダー>

①研修会講師派遣依頼書
全体会当日

②研修報告
レポート・写真など

■ 日程終了時 報告 <グループリーダー>

①最終星取表

②フェアプレー賞
受賞チーム

※【ご連絡は広報部へ】

広報部鈴木宛 Mail : ken4shu@suzuki.so-net.jp Fax の場合は 055-251-7164 へお願いいたします。

提出用書式はU-12 ブログからダウンロードできます。グループメールアドレスに広報を追加していただくと一度で済みます。

■ U-12リーグ・グループ研修について（全グループ実施）

①前期は「U-12 グループ研修」

- ・U-12 研修は前期に実施することで良い結果を得ることが出来ます。全てのグループでスケジュールに組み入れていただきたいと思います。
- ・1回の研修時間は1時間～1時間30分程度
- ・グループ研修の形式は、①保護者のみ ②指導者のみ ③保護者及び指導者全員参加型 など。
- ・テーマ例：①子どもの自立心を育てる、②効果的コーチング、③リスペクト暴力根絶など
- ・U-12年代に関わるテーマを講師とグループリーダーで相談して決定していきます。

②後期は「U-9年代への効果的な指導実践」

※4種指導者の育成と資質向上を目的にU-9年代への効果的な指導実践の研修を行っています。
少子化・スポーツ離れといわれ、現実にサッカーをする子どもたちが減少してきています。4種年代始まりの部分を充実することが重要となっています。この年代で効果的な指導を受けることができると将来に大きな影響があるといわれ、最近ではとても重要な年代と位置付けられています。サッカーをしたい・体を動かしたくてしょうがないこの年代にぜひ効果的な指導ができるように取り組みましょう。

■ ガイドラインに沿った運営を行いましょ！

- ・U-12リーグは公式戦です。日程の変更が認められるのは学校行事やインフルエンザなど選手に関するものです。チームの都合によるものや地域大会などを優先することは出来ません。
- ・1日の公式試合数は2試合までとなっています。また、土・日と連続して実施する場合は、土曜日1試合、日曜日1試合の組合せとしてください。リーグ運営は全チームの協力により成り立っています。
- ・暴力 暴言 差別のないサッカー環境を実現しましょう。暴力相談窓口を設置しています。
- ・マッチウェルフェアオフィサーを実施し、サッカー環境をより良くしていきます。
- ・熱中症ガイドラインに沿って運営しましょう。7月～9月の試合では必須となります。
- ・雷についても落雷発生時の判断（フローチャートを確認しておきましょう）を共有しておきましょう。
- ・運営委員会が年間確保した会場については責任をもって運営し、荒天により中止の場合は必ず会場管理者に連絡をお願いします。（小瀬スポーツ公園など）
- ・選手の移籍については、移籍先チームは「移籍の通知」の提出が必要です。移籍リストで大会出場管理を行っています。
- ・2018年度より女子選手の普及及び育成強化を推進のためU-12リーグSグループに女子チームのグループが新設されました。当該選手は、登録チームとU-12リーグ女子チームの両方での活動が認められています。ご理解とご協力をお願いいたします。